

令和8年(2026年)

(一社) 佐久産業支援センター  
定時社員総会 議案書

日時 令和8年7月13日

場所 佐久グランドホテル 2F 大会議室

一般社団法人佐久産業支援センター

## (一社) 佐久産業支援センター 定時社員総会 次第

日時：令和8年(2026年)7月13日

場所：佐久グランドホテル 大会議室

### 開 会

1. ご挨拶 代表理事 中川 正人
2.     "     佐久市市長 柳田 清二

### 議 事

#### 【承認議案】

- (1) 2025年度 事業活動報告(案)、収支決算(案)の件
- (2) 2026年度 事業活動計画(案)、収支予算(案)の件
- (3) 理事、監事の任期満了に伴う選任の件
- (4) 会員、会費の変更(案)及び規則変更(案)の件

### 閉 会

## 【承認議案】

### 議案 1：2025年度 事業活動報告（案）、収支決算（案）の件

令和7年度については、ワーキンググループの組織再編による活動範囲の幅が広がり、各WG・DX推進活動と佐久市からの「業務委託」によるジェンダーギャップ解消支援事業も加わり会員への価値提供活動を展開して参りました。

個別会員への支援として840名への人財教育の提供・37社への個別企業支援・15社へのDX推進チームによる伴走型支援を実施しました。

また、会員向けのアンケートを実施し、会員の皆様の当センターへの様々なご要望を把握することができ、今後のSOICの活動の参考にする予定です。

更に、「SAKUメッセ2025」の事務局として活動し、約2,000名の小中学生・高校大学生中心の社会科見学会では、多くの児童生徒の皆さんへ「夢をつなぐ」ことができました、期間中には初めての開催の「魔改造のミニ四駆大会」も、14社の参加の基に盛況を呈しました。開催期間は10/1（水）～3（金）の平日開催を実施致しました。

各WAG及び企業支援活動など主な事業活動結果につきましては、「2025年度事業活動報告（案）」をご確認下さい。

#### 2025年度収支決算（案）について

事業活動報告に基づいた2025年度の収支決算につきましては、「SAKUメッセ2025」及び「DX推進事業」と、新たに「ジェンダーギャップ解消支援事業」が佐久市より業務委託にて加わり、各ワーキンググループ活動、Well-beingWG活動と共に活動して参りました。ただ、「ヘルSee佐久プロジェクト事業」については、2022年からの3年間の助成金が終了し、2025年度には助成金精算として「JANPIA」への返却額が生じました。金額は、4,034,576円です。

なお、「地域産業ブランディング支援事業」も、本年も昨年同様、佐久市より補助金事業として継続して取組んでおります。

その結果、事業収入については「ヘルSee佐久プロジェクト」終了に伴う返却額含めて、ほぼ予算通りの進捗でしたが、業務担当変更（新旧コーディネーター変更等）や、DX推進事業での企業支援に当たる「コスモブリッジ」メンバー人員増に伴う業務委託費など負担増に伴い、コスト削減努力も及ばず、最終決算は昨年続き「赤字」となってしまいました。

一方では、「SAKUメッセ2025」の拠出金や佐久市からの業務委託費の立替払い、補助金（地域産業ブランディング支援事業）の同様部分が有り、資金的には一時資金として、2025年11月28日に、八十二長野銀行岩村田支店様より2000万円と、2026

年3月6日に200万円の借入を行いました。(当借入金は、2026年4月30日に一部の1000万円の返済と、4月～9月迄6ヶ月間に亘り、200万円/月の分割返済中です)

また、中間監査を、2025年11月25日に行って頂き、2026年5月25日には期末監査を行って頂きました。この結果につきましては、「監査報告書」にて内容を詳細に記載してありますのでご確認下さい。

各事業概要は、「2025年度事業活動報告(案)」に記載してあります。ご確認の上ご審議をお願い致します。

#### 【添付資料1・2】

1. 2025年度 事業報告(案)
2. 2025年度 収支決算(案)

### 議案2：2026年度 事業活動計画(案)、収支予算(案)の件

#### 1. 事業活動計画(案)の件

令和8年3月11日開催の「第21回ストラテジーWG全体会議」にて討議を頂きました令和8年度(2026年度)の事業計画(案)については、4月14日の理事会(書面決議)にて、既にご承認をいただいておりますが、主な詳細についてご報告致します。

令和8年度については、令和7年に実施致しましたワーキンググループの組織再編による活動範囲の幅が広がり、オープンイノベーションWGや佐久市よりの業務委託によるDX推進チームも、最終年度での成果拡大及び今後に向けた活動を展開しております。

また、継続してWell-being WG、「ジェンダーギャップ解消支援事業」及び「SAKU Uメッセ2026」開催に向けた事業展開も、現在具体的な展開を実施しております。

主な事業活動項目につきましては、「添付資料3」の令和8年度事業計画(案)をご参照下さい。

#### 2. 収支予算(案)の件

「2026年度の収支予算(案)」につきましては、事業活動計画(案)同様理事会で承認を頂いておりますが、その概要及び変更点についてご説明致します。

本年は、「SAKUメッセ2026」開催は前年に引き続き、金額規模的には縮小した予算で検討してあります。一方「DX推進事業」の業務委託費も前年より100万円増の2000万円を予定し、ジェンダーギャップ解消支援事業も625万円と、1.3倍増での予算編成となりました。

一方では、地域産業ブランディング支援事業は、前年同様での予算化をし(補助金

360万円)、2025年度(令和7年度)同様規模での予算となりました。

ただ、内部的には新旧コーディネーターの交代を加味し、事業推進費が若干高めと  
なっていますが、他の経費削減活動を実施し、スムーズに移行できるようにします。

以下、「添付資料4」をご確認下さい。

#### 【添付資料3・4】

3. 2026年度 事業計画(案)

4. 2026年度 収支予算(案)

### 議案3：理事、監事の任期満了に伴う選任の件

理事の任期は、定款第26条に基づき「選任後2年以内に終了する事業年度のうち最  
終のものに関する定時社員総会の終結する時までとする」ことが規定されています。

現任の理事は、令和8年(2026年)定時社員総会において任期満了となりますので、  
改選の審議をお願いすることになります。

また、監事の任期は、定款26条2項に基づき「監事の任期は、選任後4年以内に終  
了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結のときまでとする」  
ことが規定されています。現任の監事は、令和8年(2026年)定時社員総会において  
任期満了となりますので、改選の審議をお願いすることになります。

なお、理事につきましては、製造業界に精通しており、企業経営も実施されていま  
す吉田工業株式会社の代表取締役社長、吉田寧裕様にお願いし、1名増員して9名です。  
監事につきましては、臼田行孝監事に変わり、株式会社丸信製作所、代表取締役会長  
の高橋貞雄様にお願いしたいと思います。

定時社員総会にて改選、選出される理事・監事の候補者は次の方になります。

理事	中川	正人	(重任)
理事	柳田	清二	(重任)
理事	鈴木	誠	(重任)
理事	高村	欣一	(重任)
理事	重田	元一	(重任)
理事	坂川	和志	(重任)
理事	山田	博之	(重任)
理事	遠藤	英夫	(重任)
理事	吉田	寧裕	(新任)

監事 木内 孝昭 (重任)

監事 高橋 貞雄 (新任)

## 議案 4 : 会員、会費の変更 (案) 及び規則変更 (案) の件

会費につきまして、パートナー会員様は改訂 (令和 4 年 7 月 8 日社員総会にて減額) しましたが、一般会員・個人会員については設立以来 8 年間変更しておりません。

近年のエネルギー事情や諸物価の値上げ等を踏まえ、産業支援センターの取り巻く環境や他の支援センターの状況を考慮した場合、会費変更が必要となって参りました。

設立会員様は、各会員様の予算に基づく負担金を頂いています。また、特別会員様は 12 万円の会費を頂いております。支援会員様は、行政・学術関連・医療介護や他の支援機関として、会費を頂かない形で会員となって頂いていますので、今回は、一般会員様及びパートナー会員様 (以前減額改訂を致しましたが) に、会費変更を実施させて頂くのに合わせて、「会員、会費及び負担金規則」の名称も、「会員、会費規則」と負担金を省く規程とし、当センターの運営にご協力頂きたいと思っております。「別添資料 5」を確認頂きご検討をお願い致します。

### 【添付資料 5】

#### 5. 会員、会費及び負担金規則 変更 (案)

## 【報告事項】

### 事案 1 : 「健康経営優良法人 2026 ブライト 500」について

株式会社サワイ様、吉田工業株式会社様は、経済産業省主催の「健康経営優良法人 2026 ブライト 500」を取得されました。株式会社サワイ様は昨年引き続き連続受賞となりました。

以上

(欠席の場合、書面にて議決権行使する場合)

## 議決権行使書

一般社団法人 佐久産業支援センター  
代表理事 中川 正人 殿

私は、令和8年7月13日に開催される一般社団法人佐久産業支援センターの「定時社員総会」での表決に関して、下記のとおり書面をもって議決権を行使します。

### 議 案

#### 【承認議案】

1. 2025年度 事業活動報告（案）、収支決算（案）の件
2. 2026年度 事業活動計画（案）、収支予算（案）の件
3. 理事、監事任期満了に伴う選任の件
4. 会員、会費の変更（案）及び規則変更（案）の件

原案に 了承 ・ 異議 する

(どちらかに○を願います。異議の場合は理由を明記願います)

【異議の場合の理由】 .....

.....

.....

.....

令和8年 月 日

会社・団体名

氏 名

㊞

(FAX でも ok)

(出席の場合は、別途出席票に必要事項を記載しご持参下さい)

## 出席票

一般社団法人 佐久産業支援センター  
代表理事 中川 正人 殿

私は、令和8年7月13日に開催される一般社団法人佐久産業支援センターの「社員総会」等に出席致します。

令和8年 月 日

会社・団体名

出席者氏名 (※指定代表者氏名) \_\_\_\_\_ ㊟

出席者が指定代表者・代表者では無く代理人の場合

委任状 (上記出席者に、議決権行使を代理委任致します)

令和8年 月 日

委任者 (会社・団体名)

(指定) 代表者名 \_\_\_\_\_ ㊟

※「指定代表者」とは当センターの入会申込書に記載の議決権を行使される方となります。入会申込書に「指定代表者」の記載なき場合は代表者となります。指定代表者又は代理人出席の双方とも、社員総会出席時には、法人の社員である証明(社員証等)の提示をお願いする場合がございます。

(一般社団法人佐久産業支援センター「社員総会運営規則」第6条適用)

### 【ご参考】

社員総会後に意見交換会が御座います。会員の皆様以外にもご参加可能ですが、会員の皆様には下記に、参考までにご予定を○印でご記入下さい。

意見交換会： 出席 ・ 欠席 (会費は¥3,000円/人) (FAX でも ok)

## 添付資料 1・2

承認議案 1：2025 年度 事業活動報告（案）、収支決算（案）の件

### 2025 年度 事業報告・収支決算（案）

1. 2025 年度 事業報告（案） 添付資料 1

2. 2025 年度 収支決算（案） 添付資料 2

- ・ 貸借対照表（案） 添付資料 2-1
- ・ 収支報告書（案） 添付資料 2-2
- ・ 正味財産報告書（案） 添付資料 2-3
- ・ 監査報告書

# 令和7年度(一社)佐久産業支援センター事業報告(案)

(自) 令和7年4月1日～(至) 令和8年3月31日

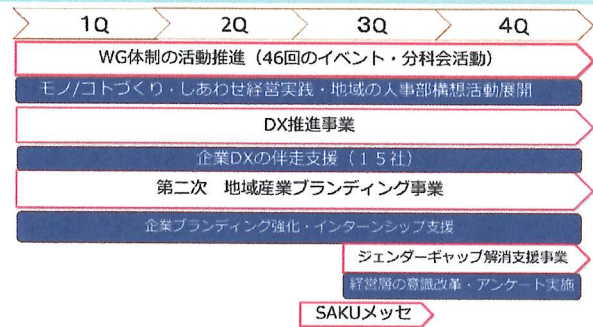
## 1 令和7年度(2025年度)の振り返り

### \* 関連会議の開催

月日	会合	内容
4月14日	臨時社員総会(書面評決)	監事の退任(辞任)に伴う後任候補者選任の承認
5月26日	期末監査	白田監事と木内監事による期末監査実施
6月19日	第19回ストラテジーWG全体会議	2025年事業活動討議
7月15日	第36回決算理事会	2024年事業報告及び収支決算の承認 2025年度事業活動計画案,収支予算案の承認
7月15日	定時社員総会	2024年事業報告及び収支決算の承認 2025年度事業活動計画案,収支予算案の承認
10月20日	第20回ストラテジーWG全体会議	2025年事業中間報告
11月20日	第37回理事会(書面評決)	資金の借入実行の件
11月26日	中間監査	白田監事と木内監事による中間監査実施
11月28日	臨時社員総会(書面評決)	理事の退任(辞任)に伴う後任候補者選任の承認
3月11日	第21回ストラテジーWG全体会議	2026年活動計画案、予算案討議
2月27日	第38回理事会(書面評決)	理事選任資金の借入実行の承認
3月31日	第39回理事会(書面評決)	2026年活動計画案、予算案決議

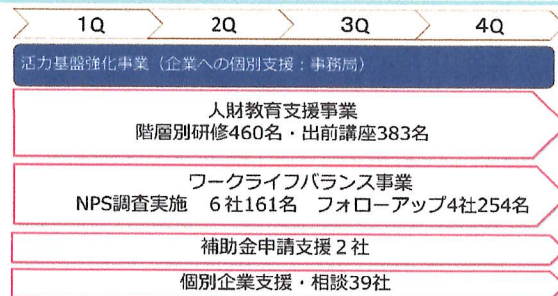
### \* 事業活動

#### 2025年度 事業活動内容



11









#### 2025 企業支援活動内容



12

<活動評価>

SOIC

-  **会員共通課題への支援** 
-  **SOICのブランディング推進** 
-  **会員企業数の拡充** 
-  **SOICの事業運営体制の検討**   
将来ビジョンも含め




1) 事業査定

第 21 回ストラテジーWG 全体会議にて 2025 年度の事業評価を実施する。  
<事業評価> 5 段階評価

評価項目	KPI	実績	評価	備考
会員の参加満足度	85%	7.6	4	会員アンケート結果 10段階評価 7.6
会員の活動への参加割合	75%	77%	4	昨年より5%ダウン
事業/活動プロセス	4		4	イベント回数46回、参加者696人、SAKUメッセの成功
事業/活動結果・効果	4		3	成果の数値化、見える化、黒字化が必須
財務評価 (自己財源比率)	34%	27%	<b>1</b>	昨年より10%アップ 一般会計 黒字、累積赤字継続






財務的課題が喫緊の優先事項である。

2) 各 WG の活動評価及び成果

 : 目標達成  : ほぼ予定通り  : 目標未達





2025年 各WG・プロジェクト 活動評価







	活動方針	
DX推進 チーム	● 『人にやさしい、人を幸せにするDX』の実現	
<b>WG</b>	<b>活動方針</b>	
オープン イノベーション	● 各業界の垣根を超えてお互いの強み持ち寄り、学び、高め、魅力溢れる佐久を創造する	
ブラン ディング	● SOIC会員向けの情報流通の仕組みづくり ● 对外情報発信（シティーセールス）の強化 ● 会員企業向けコーチングの実施	
Well- being	● 超人手不足時代に「選ばれる職場づくり」を目指す	
活力基 盤 強化	● 「選ばれる職場づくり」実現に向けた伴走型支援の展開	

## <主な活動成果>





### DX推進チーム

-  **IT人材の採用・活用**  
コスモスタプラス卒業生12名の採用
-  **企業個別のDX推進支援**  
製造業+建設業15社
-  **成果発表会の開催**  
成功事例の共有化(35名参加)
-  **デジタルリテラシー人財育成研修の開催**  
NICEとともに、東信にて初めて





### ブランディングWG

-  **サクカツの浸透**  
お友だち登録300名、企業登録36社  
アクセス元:長野県78%、東京12%
-  **サクカツPR活動**  
コンテンツ配信:MOVIES48本、STORY18本  
(移住者インタビュー、教えて先輩!)
-  **学生ミーティング**  
佐久平総合技術高校 生徒11名×企業3社
-  **企業向けAIセミナー14社**  
ブランディングセミナー9社




### 健康づくり研究会準備

-  **ヘルSee佐久プロジェクトの後継**
  - 科学的な検証結果、but資金、体制に課題
  - 実践的な健康プロジェクトの巻き込み
-  **SakuPinkRibbonAction2026**  
佐久医療センターのプロジェクト
  - 乳がん健診促進と運動による予防の推進
  - 地域連携プロジェクトを目指す
-  **SUNTORY+**  
健康行動促進アプリによる健康経営支援
  - 導入企業1500社、継続率84%
  - 豊富な健康施策のナビゲーション
-  **PHRサービス産業の動向**
  - 多様な事業者の登場と業界協調の動き
  - PHRサービス事業協会のリスト





### オープンイノベーションWG

-  **IoT分科会**  
意見交換会×工場見学会
-  **生産性向上分科会**  
静岡・愛知3企業見学会
-  **モノコトづくり分解**  
移住者交流会・SAKUメッセ
-  **医療現場改善分科会**  
現場見学会(佐久総合・介護施設2)





### Well-being WG

-  **地域の人事部活動展開**  
5社企業見学×13社(20名参加)  
+4回ワークショップ開催  
**ARIKAMO2025実施**  
7社X学生18名参加 9月第一週
-  **しあわせ経営実践塾の開催**  
5回開催延べ1105名参加  
+会員講演会(78名)/SAKUメッセ(43名)
-  **ジェンダーギャップ解消支援事業展開**  
経営層の意識改革

### 活力基盤強化 WG

-  **WLB事業の推進**  
Well-being WGメンバー6社実施
-  **補助金支援推進**  
2社にて1,750万円獲得
-  **個別企業支援拡大**  
39社の支援(一般/パートナー会員の37%)
-  **人財育成講座の拡充**  
出前講座10社への展開

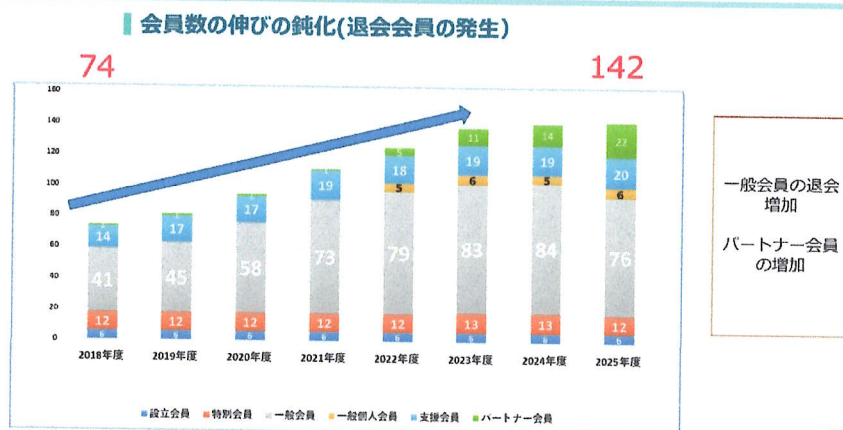
## SAKUメッセ

- 
**70社の体験型展示会**  
 展示企業満足度向上
- 
**生徒・学生向け社会科見学会**  
 12校約2,000名の参加・ブースコンテスト
- 
**魔改造の佐久ミニ四駆大会**  
 14社の参加
- 
**高校生アワードコンテスト**  
 8チームによる発表

### 3) 会員数

会員数の伸びは鈍化しており、一般会員の退会・パートナー会員の増加している。

#### SOIC会員数推移 (2018~2025) 現在142



14

### 4) 事業成果

各種イベントの開催 (46回、延べ696名参加)

WG	イベント・会合名	1Q	2Q	3Q	4Q
会員講演会			7月 78名		
オープンイノベーションWG	もの・コトづくり分科会	5月 6名	7月7名 9月7名	11月 6名	2月 5名
	工場見学Xものづくり座談会				
	IoT分科会	6月 11名			
	医療介護現場改善分科会		9月 21名	11月 11名	3月
	病院見学会	6月 10名	8月 8名		1月 8名
	車いす分科会		7月 6名、9月 6名	11月 6名	
	静岡・愛知企業訪問ツアー	5月 17名			
ブランディングWG	移住者交流会	6月 21名			
	AIセミナー	5月 18名			
	サクカツ編集会議「学生ミーティング」			12月 14名	
	サクカツ活用セミナー				2月 9名
	健康づくり社会実装研究会	6月 8名			
	駒ヶ根市役所リモート会議				2月 6名
Well-being WG	サントリービバレッジソリューション(株)連絡会			10月4名、12月4名	2月4名
	健康経営フォーラム	4月 39名			
	しあわせ経営入門塾(幹部)		8月6名 9月6名	10月5名、11月6名	
	しあわせ経営実践塾	4月16名6月33名	8月 14名	10月43名、21名 12月21名	
DX推進	経務人事分科会&WS	4月 12名	8月 18名	10月18名12月18名	2月 20名
	DX成果発表中間報告会				
ジェンダーギャップ 解消支援事業	経営者向け			11月 25名	2月 35名
	社員向け				2月 13名
					1月 18名、18名

## 5) 会員アンケート結果

活動に参加されている会員企業 69 社のアンケート結果と  
日頃参加されていない会員企業 20 社へのヒアリング訪問の結果を  
下記に記載します。

### 106会員対象、回答率63%、未参加会員20社ヒアリング（12月）

- 活動参加内容(69件)  
ベスト3 : **セミナー・講演会 (68%)**, **WG活動・分科会(54%)**・**人財教育(44%)**
- SOICの利用した評価 (64社)  
10段階評価 : **平均7.56**
- SOICを利用して良かった点 (51件)  
ベスト3 : **自社単独ではできない支援を得られた 41 (80%)**  
自社単独では得られない情報を得られた21 (51%)  
自社の経営課題の解決に役立った 17 (33%)
- SOICへの期待 (69件)  
ベスト3 : **セミナー・講演の開催 39件 (57%)**  
**補助金申請支援 31件 (45%)**  
**人財教育 31件 (45%)**

### □ 活動未参加会員への訪問ヒアリング結果

- 活動に参加できない理由 → 多忙・時間帯・心理的ハードルが主因  
**参加したくないのではなく、参加できない/踏み出せない**
- 参加しやすいテーマは → 人材・採用・売上に直結するテーマ志向  
参加して得たい成果 → 即効性と実務性が重視されている  
情報の受け取り方法 → 情報は複線化が不可欠

### □ まとめ

- ◆未参加の原因は「無関心」ではない
- ◆参入障壁は複合的
- ◆即効性・実務性が最重要
- ◆交流は設計次第
- ◆**情報発信が最大の改善余地**

この結果を受けて、SOIC からの会員向け情報発信についてはオクレンジャー  
に移行することを決定する。また、今後、会員の皆様は気軽に参加できる  
交流会などの企画を検討する。

## 貸借対照表

添付資料 2-1

## 令和8年（2026年）3月度 貸借対照表

（2026年3月31時点）

（単位：円）

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>7,770,478</b>	<b>流動負債</b>	<b>24,008,153</b>
現金	-	未払金	1,650,000
銀行預金	2,070,478	未払費用	104,763
前払費用	-	預り金	253,390
立替金	-	前受金	-
未収入金	5,700,000	短期借入金	22,000,000
		未払法人税等	-
		未払消費税等	-
<b>固定資産</b>	<b>5,510,998</b>	<b>固定負債</b>	<b>-</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>-</b>	引当債務	-
器具備品	-	その他	-
その他	-		
<b>無形固定資産</b>	<b>5,310,998</b>		
ソフトウェア	2,377,666		
その他	2,933,332		
<b>投資その他資産</b>	<b>200,000</b>	<b>正味財産</b>	<b>△ 10,726,677</b>
差入保証金	200,000	正味財産（繰越欠損金）	△ 10,726,677
<b>資産合計</b>	<b>13,281,476</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>13,281,476</b>

（一社）佐久産業支援センター

## 【主要科目の明細】

<b>銀行預金</b>	<b>2,070,478</b>
八十二長野銀行 佐久市役所出張所（本会計口座）等	2,070,478
<b>未収入金</b>	<b>5,700,000</b>
佐久市DX推進事業令和7年度業務委託費30%相当分	5,700,000
<b>無形固定資産</b>	<b>5,310,998</b>
佐久産業支援センターホームページリニューアル（2026.3月 償却年数5年）	1,650,000
AIチャット開発費（2025.10月 償却年数3年）	1,283,332
ほとウェル開発費用取得額（R6/4, R6/8, R7/3の3件 償却年数3年）	2,377,666
<b>未払金</b>	<b>1,650,000</b>
佐久産業支援センターホームページリニューアル費用	1,650,000
<b>未払費用</b>	<b>104,763</b>
職員2名の社会保険料	104,763
<b>預り金</b>	<b>253,390</b>
コーディネーター、アドバイザー、DX推進メンバー源泉税等	253,390
<b>短期借入金</b>	<b>22,000,000</b>
八十二長野銀行 岩村田支店（立替払い、運転資金等）	22,000,000

2025年度(令和7年度) 収支報告書(案)

全体合計 2-2

(自令和7年4月1日～至令和8年3月31日まで)

【収入の部】

単位:円

科目	令和6年度 決算額	令和7年度(2025年度)		増減率	備考
		当初予算	決算(案)		
繰越初期事業費	△ 717,246	△ 6,946,607	△ 6,946,607	-	
1. 会費	3,345,000	3,600,000	3,385,000	101.2%	特別会員(ユウワ=120,000)は次年度より
2. 事業収入	9,983,390	10,710,000	10,751,300	107.7%	WLB事業・人材教育・補助金支援収入、SAKUメッセ 展示参加企業負担等
3. 負担金	17,200,000	17,200,000	17,200,000	100.0%	佐久市=1000万、佐久商工会議所=220万、佐久メッ セ負担金=500万
	550,000	550,000	550,000	100.0%	三商工会25万、佐久市工場協会10万、佐久メッセ20万
4. 補助金・助成金	33,693,350	24,805,424	24,888,664	73.9%	DX推進=1900万、地域産業BL=360万、みらい基金= ▲404万、ジェンダーギャップ=478万、長野県プレミアム 154万
5. 雑収入	4,043,670	3,500,000	3,833,564	94.8%	佐久商工会議所業務委託費/佐久メッセスポンサー シップ等
6. 拠出金	6,147,973	5,964,158	6,517,429	106.0%	地域産業ブランディング事業・ヘルSee佐久プロ、SAKU メッセ、ジェンダーギャップ、DX推進拠出金等
7. 収入合計	74,963,383	66,329,582	67,125,957	89.5%	
合計(繰越含)	74,246,137	59,382,975	60,179,350	81.1%	

【支出の部】

科目	令和6年度 決算額	令和7年度(2025年度)		増減率	備考
		当初予算	決算(案)		
1. 事業推進費	26,020,292	23,098,000	30,625,107	117.7%	企業支援活動やDX推進の人的費、セミナー開催の講師 代、業務委託費用、アドバイザー費用等
2. 運営管理費	48,385,797	36,220,817	33,676,220	69.6%	
(1)家賃	1,200,000	1,200,000	1,200,000	100.0%	家賃(賃借料+共益費)10万円×12ヶ月
(2)設備費	933,690	600,000	682,396	73.1%	事務機器(プリンター導入、MFクラウド会計導入)購入等
(3)事務費	16,774,040	13,701,240	10,287,262	61.3%	リクルート(438万)、企業動画作成費用(55万 円)、ポータルサイト管理費用(22万円)等
(5)通信諸費	3,286,603	710,000	2,065,458	62.8%	WG打ち合わせ会議室代、郵便・通信費等、DX推進 のネット導入(156万)
(6)広報活動費	26,191,464	20,009,577	19,441,104	74.2%	佐久メッセ関連費用(1,300万)、HPメンテ/人材教 育テキスト代/動画・AIチャット減価償却費(200万) 等
3. 営業活動外支出	638,682	100,000	87,271	13.7%	借入金利息
4. 拠出金	6,147,973	5,964,158	6,517,429	106.0%	地域産業ブランディング事業・ヘルSee佐久プロ、SAKU メッセ、ジェンダーギャップ、DX推進拠出金等
5. 総費用合計	81,192,744	65,382,975	70,906,027	87.3%	
6. 当期純利益(損失)	△ 6,229,361	946,607	△ 3,780,070	-	
7. 次期繰越純利益(損失)	△ 6,946,607	△ 6,000,000	△ 10,726,677	-	
合計(繰越含)	74,246,137	59,382,975	60,179,350	81.1%	

参考	短期借入金借入	20,000,000	20,000,000	22,000,000	-	2025.11月借入20,000,000、2026.3月借入2,000,000
	短期借入金返済	20,000,000	20,000,000	20,000,000	-	2025.4月に10,000,000返済、以後2,000,000を5ヶ月分割返 済

## 2025年度（令和7年度）正味財産報告書（案）

添付資料2-3

令和7年4月1日～令和8年3月31日まで

（単位：円）

科 目	合計	企業支援事業	企業支援 委託事業	業務 ※注	SAKUメッセ 2025事業	ヘルSee佐久ブ ロジェクト事業
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収入	60,605,528	24,423,014	25,623,240		14,593,850	△ 4,034,576
事業収入	13,698,300	4,004,450	300,000		9,393,850	-
受取会費収入	3,385,000	3,385,000	-		-	-
受取負担金	17,750,000	12,550,000	-		5,200,000	-
受取補助金	24,888,664	3,600,000	25,323,240		-	△ 4,034,576
受取利息その他	883,564	883,564	-		-	-
(2) 経常費用	64,298,327	24,120,967	22,839,372		15,392,812	1,945,176
人件費	30,625,107	12,136,056	17,829,706		659,345	-
管理経費	33,673,220	11,984,911	5,009,666		14,733,467	1,945,176
2. 経常外増減の部						
経常外増減額計						
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,692,799	302,047	2,783,868		△ 798,962	△ 5,979,752
法人税等	87,271	87,271	-		-	-
一般正味財産期首残高	△ 6,946,607	△ 14,203,107	-		-	7,256,500
内部会計振替額	-	△ 2,430,382	149,464		1,180,000	1,100,918
一般正味財産期末残高	△ 10,726,677	△ 16,418,713	2,933,332		381,038	2,377,666
II 指定正味財産期末残高	-	-	-		-	-
III 正味財産期末残高	△ 10,726,677	△ 16,418,713	2,933,332		381,038	2,377,666

（一社）佐久産業支援センター

※注.企業支援業務委託事業は、DX推進事業、ジェンダーギャップ解消支援事業、長野県プレメディカル創出事業です

# 監査報告書

一般社団法人 佐久産業支援センター  
代表理事 中川 正人 殿

私たち監事は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条の規定に基づき、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度において、理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告致します。

## 1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、業務執行理事及び職員等と意思疎通を図り、理事会等の重要な会議に出席（又は書面表決議案の内容について確認）し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに証憑について確認致しました。

## 2. 監査意見

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- 三 計算書類及びその附属明細書、証憑等は、当法人の財産及び損益の状況を、すべて重要な点において、適正に表示しているものと認めます。

\* 令和7年11月27日において、私（木内）監事は中間監査を実施致しました。

以上

令和8年 5月 25日

監事 木内 寿昭 

令和8年 5月 25日

監事 臼田 行寿 

## 添付資料 3・4

承認議案 2：2026 年度事業活動計画（案）、収支予算（案）の件

### 2026 年度 事業計画・収支予算（案）

3. 2026 年度 事業計画（案） 添付資料 3

4. 2026 年度 収支予算（案） 添付資料 4

# 令和 8 年度(一社)佐久産業支援センター事業計画(案)

(自) 令和 8 年 4 月 1 日～ (至) 令和 9 年 3 月 31 日

## 今後の取り組みと課題

- 📄
**会員会費の見直し**  
 佐久産業支援センターの今後の運営を考慮し、他地区の同様機関を参考に会費体系の変更を検討中です。本年度中に理事会にご提案し、社員総会での承認手続きを進める予定です。
- 📄
**事業の選択と集中(事業戦略/財務戦略)**  
 限られた予算の中で最大の効果を発揮するため、重点分野に注力します。同時に、従来事業の効率化も進めてまいります。
- 📄
**持続可能な運営体制の構築**  
 企業主体型の運営体制をさらに強化し、会員企業の積極的参画を促進します。同時に、新規会員獲得による組織基盤の拡大を目指します。事務局体制の見直しについても検討します。

## 今後の取り組み

- 📄
**SOICの活動の方向性について協議を開始**  
 ストラテジーWGメンバー数名+事務局によりプロジェクト形式にて討議を開始する
- 📄
**本年度中に理事会にプロジェクトから提案する**

## <収益改善策>

項目	備考	実施時期
会議室の使用制限	ワークテラスカンファレンスルーム補助金事業以外は使用禁止	2026.4
会員会費の改訂	一般会員・パートナー会員対象 (7月の決算理事会・定時社員総会にて承認)	2027.4
特別会員への登録勧誘	特別会員のメリットを提示	2026.4
補助金申請支援 成果報酬率アップ	3%→5% 及び1000万円未満2%の廃止	2026.4
試作開発助成金の廃止	年間60万円予算枠廃止 (但し、プレメディカル40万円枠は継続 (1件当たり10万円以下))	2026.4
人財育成講座の増設	12講座・2コースの新設	2026.4
セミナー講演会の 有料化	一人2,000円～3,000円	2026.4
WLBフォローアップ プログラムの新設	基本パッケージ・拡張パッケージ/年間	2026.4

### 1) 事業の進め方(基本方針)

基本方針	佐久ならではのモデル
<p style="text-align: center;"><b>「Well-being city SAKU」の実現に向けて</b></p> <p style="text-align: center;">我々の目指すビジョンと事業理念を共有します</p> <p style="text-align: center;">会員企業が「人を大切にする企業」として成長することを支援します</p> <p style="text-align: center;">我々の活動を通じて、地域の人と人を繋げ、幸せの輪を広げます</p>	<div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">                     会員企業課題解決 X 企業力向上                 </div> <div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;">                     オープンイノベーション X ネットワーク                 </div>

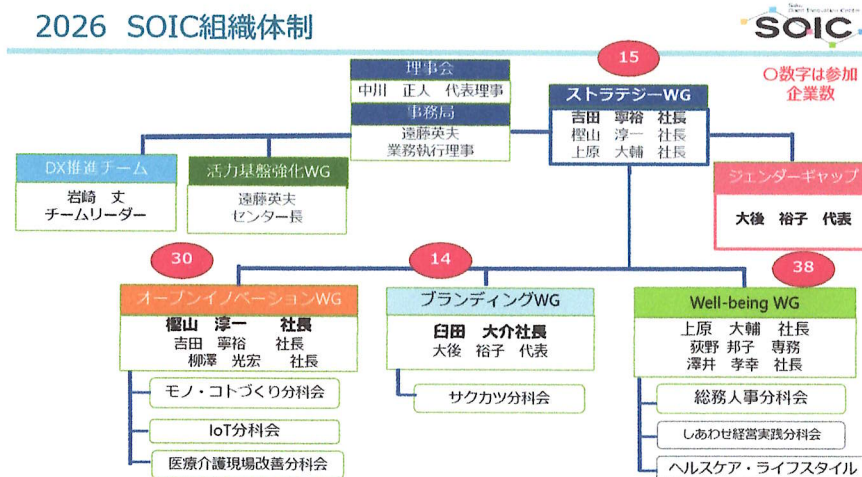
## 2) 事業評価 KPI

評価項目	KPI	備考
会員の参加満足度	8.0	会員アンケートの結果 10段階評価
会員の活動への参加割合	85%	WG活動・人財育成・分科会活動・WLB事業 ・企業動画・補助金支援・個別支援
事業/活動プロセス	4	ストラテジーWGによる5段階評価
事業/活動結果・効果	4	ストラテジーWGによる5段階評価
財務評価 (自己財源比率)	34%	総収入に占める自己財源比率 (会費+事業収入)

## 3) 組織運営体制

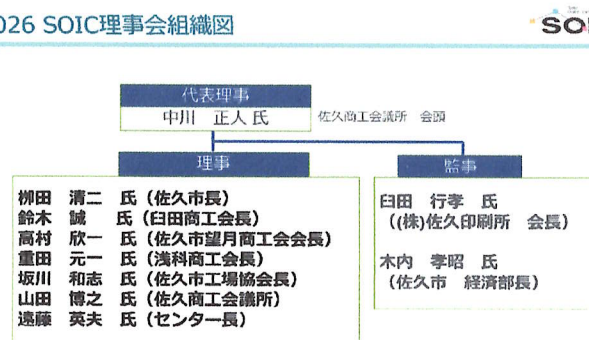
<組織体制>○の数字は参加会員数

\*WGの参加者は経営層に限定する。



<理事会体制>

2026 SOIC理事会組織図



<2026 年度ストラテジーWG メンバーリスト>

任期は 20210.3.31 までとなります。

ストラテジーWG (敬称略・順不同)				
1	リーダー	吉田工業株式会社	代表取締役社長	吉田 寧裕
2	サブリーダー	株式会社西軽精機	代表取締役社長	上原 大輔
3		長野吉田工業株式会社	代表取締役社長	檜山 淳一
4		株式会社丸信製作所	代表取締役社長	小濱 純志
5	メンバー	株式会社シナノ	代表取締役社長	柳澤 光宏
6		社会医療法人恵仁会	参与	水間 雅典
7		株式会社サワイ	代表取締役社長	澤井 孝幸
8		浅間ビストン株式会社	代表取締役社長	塚田 浩章
9		株式会社ツチ	専務取締役	荻野 邦子
10		株式会社つばき公益社	代表取締役社長	篠原 憲文
11		C-OILING 合同会社	代表	大後 裕子
12		株式会社堀内組	代表取締役社長	堀内 文雄
13		株式会社佐久印刷所	代表取締役社長	白田 大介
14		株式会社ユウワ	代表取締役社長	渡辺 稔

<事務局体制>

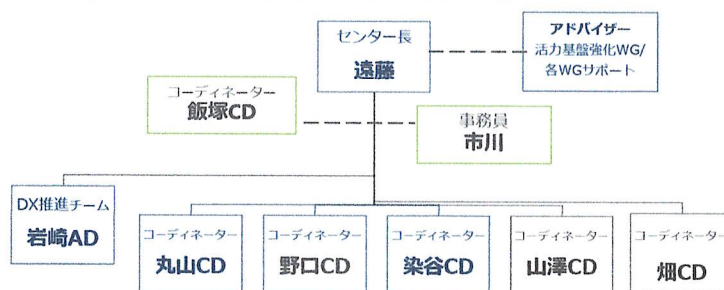
\* 新年度より畑氏がコーディネータに就任します。

2026 年 3 月末時点にてコーディネーター・アドバイザー 22 名が在席しており、多くの方は大手企業のOBであり、豊富な経験を有しております

2026 SOIC事務局体制



■ 常勤 1 名、コーディネータ 6 名+アドバイザー 19 名



32

<2026 年 会合の予定>

社員総会の日程は予定です。

会合名		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q
理事会			7月決算		
社員総会			7月定時		
会計監査		4月決算		10月中間	
ストラテジーWG	定例会議	6月下旬	9月下旬	12月下旬	
	活動計画				3月中旬
各WG全体会議	定例会議	○	○	○	○

## <2026 年度活動方針案>

基本方針	佐久ならではのモデル	2026年度 事業活動計画
<p><b>「Well-being city SAKU」の実現に向けて</b></p> <p>我々の目指すビジョンと事業理念を共有します</p> <p>会員企業が「人を大切にする企業」として成長することを支援します</p> <p>我々の活動を通じて、地域の人と人を繋げ、幸せの輪を広げます</p>	<p>会員企業課題解決 X 企業力向上</p> <p>オープンイノベーション X ネットワーク</p>	<p>2026 2027 2028</p> <p>会員勤続と未参加会員のWG活動への勧誘 参加しやすい環境づくり</p> <p>第二次 地域産品ブランディング事業 企業向けマーケティングの強化、オンラインイベント支援</p> <p>DX推進事業 生産性支援強化及び出口戦略の確立</p> <p>ジェンダーギャップ解消支援事業 佐久市による認知制度向上に向けての仕組みづくり</p> <p>SAKUメッセ（リクルーティング週間の設定）</p>

### 2026年 各WG・プロジェクト 活動方針

	活動方針
DX推進チーム	● 『人にやさしい、人を幸せにするDX』の実現
WG	活動方針
オープンイノベーション	● SOIC会員企業のお互いの強みを持ち寄り、学び、高め、佐久地域にて“オープンイノベーション”を起こす
ブランディング	● 対外情報発信（シティーセールス）の強化 ● 会員企業向けマーケティングの支援
Well-being	● 超人手不足時代に「選ばれる職場づくり」を目指す
活力基盤強化	● 「選ばれる職場づくり」実現に向けた伴走型支援の展開

## 3 各プロジェクト・WGの活動方針案

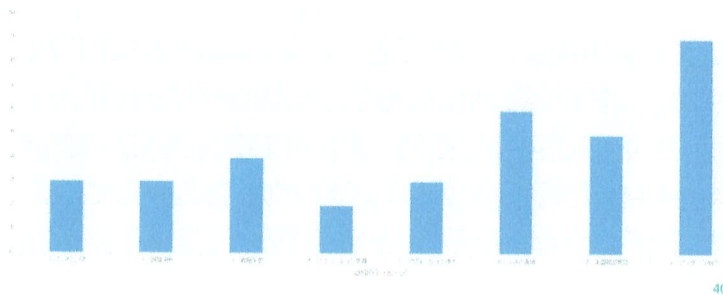
### A DX推進チーム

<現在の支援状況>

#### 企業個別のDX推進支援

##### 企業支援状況（攻めのDX）

総支援案件数：35件 総支援社数：25社



## <2026 活動計画案>

2026年度 活動計画案	DX推進チーム SOIC
	<b>IT人材の採用・活用</b> コスモスタプラス卒業生3名程度の採用
	<b>企業個別のDX推進支援</b> 製造業+建設業
	<b>DX推進セミナーの開催</b> DX啓蒙の推進
	<b>2027以降の自走体制の検討</b>

2026年度 IT人材 (AD契約) 内訳

- ITコンサル人材
    - 9名 (岩崎AD、吉田AD含む) (今期2名追加)
  - Cosmo-Tech Bridge
    - 17名 (今期5名追加)
- 合計 26名 でDX推進支援活動を実施

スキルチーム編成

企業ニーズが多いソリューションの専門チームを編成

- AI / Google App Scriptチーム: 支援案件 5件
- KINTONEチーム: 支援案件 5件
- 動画マニュアルチーム: 支援案件 4件
- 情報セキュリティ対策支援チーム: 支援案件 10件

半常駐支援

半常駐: 週1回または2週に1回程度の頻度で支援企業担当者の伴走支援を行う。  
 作業例) 社内ポータルサイトの構築、KINTONEアプリの共同作成、など。  
 現在の半常駐支援数: 8社 (CTB 9名が定期的に企業訪問)

情報セキュリティ

一般的な「攻めのDX」に対して、「守りのDX」の位置付け。  
 昨今のサイバー犯罪から企業自身を守るため、企業情報セキュリティ向上を図る。  
 今年度は支援企業に対して「IPAセキュリティアクション2つ星」の宣言を目標とする。  
 現在の情報セキュリティ対策支援数: 10件  
 セキュリティアクション2つ星宣言: 2社

佐久地域DX推進支援セミナー2026

2026年5月14日 (木) ヴィーナスコート佐久平にて開催

セミナー内容

- DX推進支援プログラム紹介
- DXにおける経営者の心得
- サイバー犯罪から企業と従業員を守る情報セキュリティ
- 中小企業のAI活用

参加者

- 参加企業数: 18社
- 参加者数: 30名

地域IT人材シェアードサービス構想

現体制の継続: SOICが統括窓口となり、ITコンサル人材・CTBで支援活動

佐久市産業振興課と連携

佐久市の事業化 (予算化) に向けて調整中

佐久商工会議所と連携

商工会議所DX委員会と連携し、会報にて商工会議所会員への周知を実施。  
 今後も連携して活動。

B オープンイノベーション事業

<2026年度 活動方針案>

SOIC 会員企業のお互いの強みを持ち寄り、学び、高め、佐久地域にて  
 “オープンイノベーション”を起こす

<2026年度 活動計画案>



- 2026年度 活動計画案
- オープンイノベーションWG
- IoT分科会  
意見交換会X工場見学会
  - モノコトづくり分科会  
異業種交流会・SAKUメッセ
  - 医療現場改善分科会  
現場見学会 (佐久総合・介護施設2)

2026年度 OIWG 活動概要

分科会活動に加え、OIWG全体活動を進める。

全体・分科会活動	担当	内容
OIWG全体	榎山 社長	SAKUメッセの「NEXT佐久アワード」、「ミニ四駆大会」をSOIC全体で盛り上げるとともに、会員企業交流会を検討・実施する
IoT分科会	榎山 社長	IT/IoT/AI/ロボット/DXの事例紹介、セミナー等による「きっかけ作り」を実施し、地元企業への導入を促進する
モノ・コトづくり分科会	榎山 社長	「地域色のある自社プロダクトづくり」のに向けた異業種座談会、自社ブランド企業訪問等を実施する
医療介護現場改善分科会	吉田 社長	病院・介護施設の現場課題を収集・分析し、自社技術・他社連携により、ビジネスにつながる解決策を一緒に創出する

2026年度 OIWG活動計画案 (1)

活動テーマ	活動内容	1Q	2Q	3Q	4Q
1 高付加価値化活動の深耕	IoT分科会		勉強会 (AI x IoT)	セミナー	工場見学会
2 地域ブランドの創造	モノ・コトづくり分科会	第1回 異業種交流会	SAKUメッセ (第2回)	異業種交流会 (OIWEGWG主催)	「モノ・コトづくり」フォーラム (第1回)
3 オープンイノベーション	外部連携		SAKUメッセ (アワード・公開)		

2026年度 OIWG活動計画案 (2) 医療介護現場改善分科会

活動テーマ: 病院・介護ニーズと企業シーズのマッチングによる産学医連携の開発強化

活動内容: 現場見学 → 課題深掘り → ターゲット選定 → 開発 → 事業化

重点課題: 参画企業・介護施設を増やし、活動のすそ野を広げる

2026年2Q	2026年3Q			2026年4Q			2027年1Q				
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
						SAKUメッセ 9/3~5	国際福祉機器展 10/7~9				
現場見学会			現場見学会		ワークショップ		現場見学会		現場見学会		ワークショップ

## C ブランディング WG <2026 年度 活動方針案>

**2026 活動方針**

**<活動方針>**

- 1. 対外情報発信（シティーセールス）の強化（継続）**  
「サクカツ」をベースにして、地域ブランディングとPR活動を通じて、圏内の若い世代の流出の抑制と圏外からの流入の拡大を目指す。
- 2. 会員企業向けマーケティングの支援（新規）**  
中長期的な企業ブランディングの取り組みの継続と、短期的にも有益な「採用」および「売上」のためのマーケティングを支援する。

**「サクカツ」の活動指針**

今期の総括

- ・企業評価：7割が配信コンテンツを高評価
- ・学生要望：イメージし易いリアルな職場情報
- ・課題：就労希望者の認知度アップ

来期の活動指針「接点創出と認知拡大」

- ★リアル交流機会の拡大
  - ・サクカツ分科会：サクカツ編集会議の企画運営
  - ・学生ミーティングなどリアルな交流イベント
- ★コンテンツ強化
  - ・活躍女子/人事担当者インタビューなど

### <2026 年度 活動計画案>

**活動計画案 地域産業ブランディング事業**

活動テーマ	活動項目	実施内容
地域産業ブランディング支援事業	【サクカツ】運用	・お友だち登録 目標500名以上 ・参加企業 目標50社
	・コンテンツ制作・配信	・サクカツMOVIES ・サクカツSTORY 活躍女子などインタビュー強化
	●「サクカツ分科会」（新規）	サクカツ編集会議として、下記の企画運営を行う ・学生ミーティングなど ・配信コンテンツ検討
●周知活動	・ARIKAMOとの連携 ・学校関係、親御さんへの広報 ・移住者向けイベント参加など	

**活動計画案 地域産業ブランディング事業・SAKUメッセ**

活動テーマ	活動項目	実施内容
1 地域産業ブランディング支援事業	【会員企業向けAIセミナー】中止	・AI活用で日常事務の効率化をテーマにしたセミナー ・「サクカツ」参加企業動誘
	【マーケティングワークショップ】（新規） ●先進事例セミナー 1回 ●ワークショップ 3回	・マーケティング手法をもとにした採用と売上ですぐに役立つ勉強会。自社の魅力・強みを客観的に知るための先進事例セミナー、ワークショップを開催する。
2 SAKUメッセ広報支援	【SAKUメッセ広報部会】との運動	・広報宣伝企画、実施

## D Well-being WG <2026 年度 活動方針案>

**2026 活動方針**

超人手不足時代に「選ばれる職場づくり」を目指す

5年後の目指す姿は

「付加価値額」・「従業員意識度（NPSスコア）」が増加し、離職率の改善・人材不足の解消により、

佐久市内に「笑顔あふれる職場」が満たされている

Well-beingが当たり前のように叫ばれているSAKU

➔ **「佐久で一番大切にしたい会社」認証マーク設定**

**2026 Well-being WG 分科会活動案**

分科会	リーダー	内容	具体的な活動
総務人事分科会	荻野 専務	企業の人事・総務における共通の課題に焦点を当て、ワークショップ・ロールモデル企業見学を通じて学び・実践する	共通テーマに関するワークショップの開催 ・好事例企業の見学（地域の人事部構想）
しあわせ経営実践分科会	上原社長	しあわせ経営の実践・課題を共有化し、活動を広く浸透する	しあわせ経営 入門塾・実践塾の開催
ヘルスケア・ライフスタイル研究会	澤井社長 サブ：柳澤社長	地域・企業・医療・行政が一体となり、企業の健康経営を支援し、従業員の健診受診率向上と行動変容を促進する	研究会の活動開始 ・モデル企業での検証 ・健康経営ゼミの開催

### <2026 年度 活動計画案>

**2026年度 活動計画案** Well-being WG SOIC

- しあわせ経営新入門塾及び実践塾の展開
- リクルートティング週間展開  
ARIKAMO2026+SAKUメッセ  
8月31日から9月5日
- 地域の人事部活動の拡大  
企業見学+ワークショップ+自主勉強会
- ヘルスケア・ライフスタイル研究会活動の展開

**2026 WG活動計画案**

活動項目	活動内容	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
総務人事分科会	定例会議 /WS	○	○	○	○
	ARIKAMO 野沢南高校		→		
しあわせ経営実践分科会	SWGs 入門塾			○○○	○○
	しあわせ経営実践塾	○ ○	○ ○	○ ○	○
ヘルスケア・ライフスタイル研究会	健康経営ゼミ		3回開催		
	研究会活動				→

新たな塾の新設「SWGs入門塾」 講師：山川氏・衣川氏

Well-being WG

※Sustainable Well-being Goals：持続可能なウェルビーイング目標のことで、2030年以降、SDGsに続く国際アジェンダになる予定です。2026年度の塾の中では、SWGsを基本コンセプト

■ この講座で得られるもの

- ・自社の「Well-being明細（付加価値分配計算書）」
- ・自社の価値創造マップ
- ・将来の重点投資テーマ
- ・効果検証のための先行指標（KPI）

★Well-being明細とは？

会社が生み出した価値が、従業員・取引先・社会・将来などにどのように分配されているかを見える化するもので、Well-being経営における最新の概念 ※自社の既存の決算書をもとに作成します"

「SWGs入門塾」開講日程

Well-being WG

- 参加対象者：経営者、経営幹部（自社の決算書の数字を理解し、経営戦略に携わっている幹部の方）
- ※1企業で複数名の参加も可

期	月	曜日	開始	終了	内容
第0期	10月22日	木	15:00	17:00	初めてしあわせ経営にチャレンジする企業経営者に、Well-beingの基礎を学びながら、社会課題や経営事例等、積極的にWell-being経営をスタートするための必要な知識をお伝えします。これまでに「しあわせ経営入門塾」へ参加したことのある方は出席不要です。
第1期	11月26日	木	15:00	17:00	Well-beingを取り巻く世界および日本の最新動向を共有し、Well-being経営における時間軸についてお話しを行います。自社の持続的な成長や価値創造につながる意思決定とは何かを整理し、Well-being経営の現状から経営のあり方を見つめます。
第2期	12月2日	水	15:00	17:00	自社の経営・従業員・取引先・社会・将来に対してどのような価値を生み出しているかを考え、「価値創造・価値分配ストーリー」を作成します。合わせて、価値創造と分配の流れを捉えるフレームワーク「Well-being経営コンパス」の全体像を理解します。
第3期	1月23日	木	15:00	17:00	自社の決算書をもとに、自社の各項目を価値の分配先ごとに整理し、付加価値の分配責任および価値創造計算書を作成します。これにより、自社が生み出した価値が誰にどのように分配されているかを可視化し、「Well-being明細」を完成させます。
第4期	2月17日	水	15:00	17:00	作成したWell-being明細をもとに、東洋とのWell-beingに重点的に取り組むかを検討し、Well-being経営戦略を設計します。合わせて、社内共有の方法や「Well-being社内制度」の作成を通して、実行に向けたロードマップを整理します。

2026年度 活動計画案



**ヘルスクエア・ライフスタイル研究会 充足**

**主旨**  
 地域・企業・医療・行政が一体となり  
 実効性のある健康施策を実施する仲間

**企業の健康経営支援**  
 従業員の健診・行動変容の促進から展開

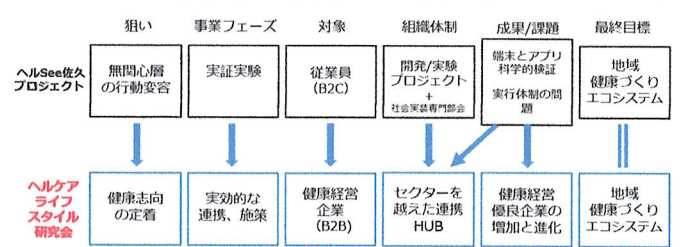
**導入検証・普及活動**  
 ・4月発足  
 ・5月～佐久医療センター、SUNTORYなど  
 ・9月SAKUメッセ、10月ピンクリボン月間  
 ・ヘルSee佐久P成果（臨床）活用

**持続可能な枠組み**  
 ・体制/資金/プラットフォームの協議  
 ・PHRデータ活用の有用性

ヘルスクエア・ライフスタイル研究会の組織図(案)



ヘルSee佐久プロジェクトからの経緯



※ SOIC内の体制：Well-beingWGとの組織統合による健康経営推進の取り組み

- ・新規健康経営優良法人認定取得サポート
- ・健康経営の高度化（事例共有や先進事例）
- ・健康経営フォーラムの開催

2026年度 活動スケジュール(案)

主要な活動計画：有効性の検証フェーズ



モデル企業での検証を通じて有効性を確認し、段階的に参加企業を拡大していきます。ピンクリボンイベントは地域の健康意識向上の重要な機会として連携します。

KPI（重要業績評価指標）

- ・参加企業数
- ・イベント動員数
- ・アプリ利用率
- ・アンケート結果（効果測定）

E 活力基盤強化事業(SOIC コーディネーター/アドバイザー主体)

<2026 年度活動方針案>

「選ばれる職場づくり」への伴走型支援を展開する

<2026 年度活動計画案>

2026年度 活動計画案



**活力基盤強化 WG**

**WLB事業の推進**  
 フォロアアッププログラムの展開

**補助金支援推進**  
 商工会議所と連携

**個別企業支援拡大**  
 伴走型支援の展開

**人財育成講座の拡充**  
 新規講座数の拡大による参加者増加

新規講座数の拡大による参加者増加

2025 活動計画案

活力基盤強化 WG

「選ばれる職場づくり」への伴走型支援を展開する

活動テーマ	概要	KPI
1	人財育成支援 ・階層別研修 ・出前講座	600名 400名
2	しあわせ経営支援 ・WLB事業の強化 Well-beingWGメンバー(従業員意識調査・社内改善活動) ・健康経営ゼミ(健康経営優良法人化)	500名 10社 5社
3	個別企業支援 ・各種補助金支援獲得 ・個別企業支援	5社 50社

## F 特別会員への登録のお勧め

令和8年度より特別会員への特典を下記の如く、追加しましたのでぜひ、ご登録のご検討をお願い致します。

### 特別会員のメリット



特典項目	現行特典	新規特典
人財育成講座の受講料	出前講座10%割引	全講座10%割引*
ワークライフバランス事業参加費用	10%割引	継続
補助金成果報酬金額	—	10%割引
企業支援・セミナー/講演参加費用	—	10%割引
個別企業支援	—	最初の4時間無料
セミナーなどの定員枠超過の際に優先参加	—	あり
SAKUメッセの展示ブース配置の優先割当	—	あり
特別会員主催の講座への協賛手数料	—	1講座当たり11,000円割引

\*2026  
新入社員研修は除く

### <サンプル>

		一般会員			特別会員	
		単価	人数	合計	合計	差額
<b>1 人財育成講座</b>						
例	若手リーダー	45,000	1	45,000	40,500	4,500
	中間管理職	85,000	1	85,000	76,500	8,500
	経営者	110,000		0	0	0
	次期リーダー	55,000	1	55,000	49,500	5,500
	<b>合計</b>			<b>185,000</b>	<b>166,500</b>	<b>18,500</b>
	出前講座(人/2h)	4,000	20	80,000	72,000	8,000
<b>2 ワークライフバランス事業</b>						
例	新規(20人)	148,500		148,500	133,650	14,850
	新規(50人)	181,500		181,500	163,350	18,150
	継続(20人)	132,000		132,000	118,800	13,200
	継続(50人)	143,000		143,000	128,700	14,300
<b>フォローアッププログラム</b>						
	基本パッケージ(年)	396,000		396,000	356,400	39,600
	経営者定期面談・改善チーム伴走支援・人財開発					
	拡張パッケージ(年)	660,000		660,000	594,000	66,000
	経営者定期面談・現場アセスメント評価/改善提案・改善チーム伴走支援・人財開発・エコグラム分析					
<b>3 補助金申請支援 成果報酬</b>						
申請金額	1000万円	500,000		500,000	450,000	50,000
	2000万円	1,000,000		1,000,000	900,000	100,000
	3000万円	1,500,000		1,500,000	1,350,000	150,000
	4000万円	2,000,000		2,000,000	1,800,000	200,000
<b>4 個別企業支援 (5,000円/時)</b>						
	無料相談時間		0	0	4時間	20,000
<b>5 特別会員主催人財育成講座への協賛</b>						
	協賛手数料	1講座につき		33,000	22,000	11,000

92

## G SAKUメッセ 2026 事務局活動

SAKUメッセ 2026 は、令和 8 年 9 月 3 日(木)から 9 月 5 日(土)まで佐久市総合体育館にて開催します。

SAKUメッセ 2026 開催前に地域ぐるみのインターンシップ事業 ARIKAMO2026 (大学生対象) が開催されますのでこの 1 週間はリクルーティング週間となります。

### SAKUメッセ2026 開催日

佐久市総合体育館での開催、9/3、4、5日

場所	8/31 月	9/1 火	9/2 水	9/3 木	9/4 金	9/5 土	10/4 土
総合体育館	設営	設営	展示搬入 9:00~ 21:30	中学生 高校生 大学生 見学会 一般・大学生・企業	小中学生 見学会	一般 企業 学生 生徒	撤去
時間	19:30 ~ 21:30	8:30 ~ 21:30		9:30 ~ 16:00	9:00 ~ 16:00	9:00 ~ 16:00	16:00 ~ 21:30

開会式/内覧会：9月3日(水) 9:00~10:00

### リクルーティング週間 (ARIKAMO+SAKUメッセ)

大学生：企業インターンシップを終えて、地域企業の展示見学・社員との交流へ

8/31 月	9/1 火	9/2 水	9/3 木	9/4 金	9/5 土
ARIKAMO 2026 アットフット 博覧			SAKUメッセ 2026		
首都圏大学生 30名 +応募者学生					

開催コンセプト及びスローガン・イベントについては昨年と同様です。

### SAKUメッセ2026



#### SAKUメッセ

「企業ブランディング」x「採用ブランディング」  
リクルーティング特化型イベント (移住者含む)

コンセプト：より豊かに生きる 佐久地域を共に創る

#### 社会科見学会

小中学生2日  
高校生1日

#### 高校生アワード (佐久青年会議所 共同企画)



#### 魔改造の佐久 ミニ四駆

#### 職業体験

#### 学生との交流会 企業社員と学生5名

### 参考資料 2026. 3 月時点のワーキンググループメンバー

分科会も含めて参加希望は随時受け付けていますので、ご希望の方は事務局までご連絡ください。積極的参加をお願い致します。

#### 1) オープンワーキング WG

No	会社名	役職・所属	氏名
1	リーダー	長野吉田工業(株)	代表取締役社長 檀山 淳一
2	サブリーダー	吉田工業(株)	代表取締役社長 吉田 聖裕
3		(株)シナノ	代表取締役社長 柳澤 光宏
4		(有)三石製作所	代表取締役社長 三石 俊光
5	メンバー	(株)西軽精機	代表取締役社長 上原 大輔
6		(株)カウルエンジニアリング	代表取締役社長 坂川 和志
7		(有)大原工業	代表取締役社長 菅原 光裕
8		ナビオ(株)	代表取締役社長 荻原 雄次
9		(株)佐々木工業	専務取締役 佐々木 岳史
10		(株)エンブラ	代表取締役社長 遠藤 孝則
11		(株)コウゼック	代表取締役社長 神津 一美
12		(株)デンセン	取締役 堀入 秀春
13		三葉産業(株)	専務取締役 比企 得二
14		(株)電算	佐久支社 黒柳 友雄
15		(株)星野	代表取締役社長 星野 克幸
16	(株)アルソア忠央グループ	IT戦略推進室 シニアエンジニア 田中 領人	

No	会社名	役職・所属	氏名
17	(株)つばさ公益社	代表取締役社長	篠原 憲文
18	(株)シナノ	技術開発部・課長	小松 北斗
19	立信精機(株)	代表取締役社長	土屋 健
20	社会医療法人 恵仁会	参与	水間 雅典
21	(株)ナルコム	係長	森本 慎太郎
22	(有)ケーアンドケーメディカル	代表取締役社長	市川 伊知郎
23	学校法人 佐久学園	社会連携センター長	廣橋 雅子
24	マイクロストーン(株)	代表取締役社長	白鳥 敬日瑚
25	株式会社Tiuchie	専務取締役	灰野 邦子
26	(株)トラウム	モノづくり事業 長野営業所 所長	井上 誠
27	(株)トラウム	ものづくり事業統括部 営業部 係長	中村 洋
28	Sakura合同会社	代表	岩上 健太郎
29	SOIC	アドバイザー	広瀬 英治
1	事務局	SOIC	コーディネーター 野口 潔
2		SOIC	コーディネーター 丸山 隆男

## 2) ブランディング WG

SOIC		ブランディングWGメンバー (敬称略・順不同)		ブランディングWG	
リーダー	アサマ・ビジュアル・マスター	代表取締役	角田 聡		
サブリーダー	(株) 佐久印刷所	常務取締役	白田 大介		
サブリーダー	C-OILING合同会社	代表	大後 裕子		
	東京コスモ物流(株)長野支社	長野支社長	高橋 幸司		
	(株) スペクトルデザイン	代表取締役社長	西浦 潤		
	武重本家酒造(株)	代表取締役社長	武重 有正		
	(株) コックス	代表取締役社長	小平 博		
	YTK International	代表	小林 泰		
	(株) 竹花組	企画部長	小林 一		
	(株) ツチ	代表取締役	井出 真久		
	日本/ULCON (株)	常務取締役	小山 充		
	(株) つばさ公益社	代表取締役	篠原 憲文		
	ライター、FMパーソナリティー		山田 真智子		
	市川自動車整備工場	代表取締役	市川 はるみ		
	マイクロコントロールシステムズ(株)	取締役	木村 繁則		
	(株) アイク	取締役	小林		新メンバー
	SOIC アドバイザー	鍋田知宏 加藤吉紀 岩崎 丈 吉田啓之 広瀬英治 高澤通夫			
事務局	SOIC	コーディネーター	染谷 雅美		

## 3) Well-being WG

		会社名	役職	氏名
1	リーダー	(株)西軽精機	代表取締役社長	上原 大輔
2	サブリーダー	(有)三石製作所	代表取締役	三石 俊光
3		(株)Tiuchie	専務取締役	萩野 邦子
4	メンバー	(株)エンブラ	代表取締役社長	遠藤 孝則
5		吉田工業(株)	代表取締役社長	吉田 寧裕
6		長野吉田工業(株)	代表取締役社長	檜山 淳一
7		(株)パスカル	代表取締役社長	井上 隆
8		マイクロコントロールシステムズ(株)	代表取締役社長	羽柴 壮一
9		(株)サワイ	代表取締役社長	澤井 孝幸
10		浅間ピストン(株)	代表取締役社長	塚田 浩章
11		ナビオ(株)	代表取締役	萩原 雄次
12		小林建設工業(株)	代表取締役	小林 俊司
13		三葉産業(株)	専務取締役	比企 得二
14		(株)吉本	代表取締役	由井 正宏
15		(一社)EAP コンサルタントネットワークくんま	代表理事	なかたに博之
16		個人		山川 泰介
17		個人		衣川由希子

		会社名	役職	氏名
18	メンバー	(株)Tiuchie	代表取締役	井出 真久
19		佐々木工業(株)	専務取締役	佐々木 岳史
20		アルファデザイン(株)	代表取締役	森澤 修二郎
21		(株)セルコ	代表取締役	小林 靖知
22		(株)コックス	代表取締役	小平 博
23		(株)星野	代表取締役	星野 克幸
24		マイクロコントロールシステムズ(株)	部長	依田 文博
25		(株)綿谷製作所	専務取締役	綿谷 一樹
26		(株)相和	代表取締役	関 俊樹
27		(有)市川自動車整備工場	代表取締役	市川 治美
28		ケーアンドケーメディカル(株)	代表取締役	市川 伊知郎
29		(株) 平和化学工業所	取締役	藤野 典子
30		ハギ塗料工業(株)	代表取締役	荻原 勝之
31		株式会社 高見沢メックス	管理本部長	櫻井 明良
32		ゴコー電工株式会社	代表取締役	相場はるか
33		株式会社 堀内組	代表取締役社長	堀内 文雄
34		を、編む		岡崎 大輔
35		サンテクベイント株式会社	総務部	エスラミ 蓮藤

以上

## 2026年度（令和8年度） 収支予算（案）

添付資料 4

（自令和8年4月1日～至令和9年3月31日まで）

## 【収入の部】

税込単位：円

科目	令和7年度 決算額（案）	令和8年度 予算（案）	増減率	備考
繰越初期事業費	△ 6,946,607	△ 10,726,677	-	
1. 会費	3,385,000	4,000,000	118.2%	特別会員の増加（ストラテジーWG会員の特別会員化）
2. 事業収入	10,751,300	12,133,000	112.9%	WLB事業・人財教育・補助金支援収入・SAKUメッセ展示参加企業負担等
3. 負担金	17,200,000	15,200,000	88.4%	佐久市=800万、佐久商工会議所=220万、佐久メッセ負担金=500万
	550,000	550,000	100.0%	三商工会25万、佐久市工場協会10万、佐久メッセ20万
4. 補助金・業務委託費	24,888,664	32,230,000	129.5%	DX推進（2000万）、地域産業BL（360万）、ジェンダーギャップ（625万）、長野県プレメディカル（135万）、元気づくり103万、等
5. 雑収入	3,833,564	3,150,000	82.2%	佐久商工会議所業務委託費/佐久メッセスポンサーシップ等
6. 拠出金	6,517,429	3,600,000	55.2%	地域産業ブランディング支援事業負担金（50%）
当期収入合計	67,125,957	70,863,000	105.6%	
合計	60,179,350	60,136,323	99.9%	

## 【支出の部】

税込単位：円

科目	令和7年度 決算額（案）	令和8年度 予算（案）	増減率	備考
1. 事業推進費	30,625,107	34,050,304	111.2%	企業支援活動やDX推進の件費、セミナー開催の講師代、業務委託費用、アドバイザー費用等
2. 運営管理費	33,676,220	31,369,499	93.2%	
(1) 家賃	1,200,000	1,200,000	100.0%	家賃（賃借料+共益費）10万円×12ヶ月
(2) 設備費	682,396	750,000	109.9%	事務機器（PC、プリンター等）費用、ネット環境費用
(3) 事務費	10,287,262	11,990,343	116.6%	リクルート（390万）、SAKUメッセ費用（エコパック等172万）、AIチャット開発費（120万円）等
(5) 通信諸費	2,065,458	1,250,257	60.5%	WG打ち合わせ会議室代、郵便・FAX、諸費等（ワークスペース佐久会議室）
(6) 広報活動費	19,441,104	16,178,899	83.2%	佐久メッセ関連費用（1,162万）、人財教育テキスト代/ホームページ等減価償却費等
3. 営業活動外支出	87,271	643,197	-	借入金利息、法人税&消費税等。
4. 拠出金	6,517,429	3,600,000	55.2%	地域産業ブランディング支援事業拠出金
総費用合計	70,906,027	69,663,000	98.2%	
当期純利益（損失）	△ 3,780,070	1,200,000	-	
次期繰越純利益（損失）	△ 10,726,677	△ 9,526,677	-	
合計	60,179,350	60,136,323	99.9%	

## 会員、会費及び負担金規則 変更（案）

添付資料 5

※「負担金」においては、定款第9条2項（設立会員は・・・負担金の負担義務を負うものとする）に従い、規則より外す。

現 行		変更後		変更理由
規則名称： <u>会員、会費及び負担金規則</u>		規則名称： <u>会員、会費規則</u>		定款に負担金記載有る為
(趣 旨) 第1条 この規則は、一般社団法人佐久産業支援センター（以下「本センター」という。）の定款第9条に基づき、会員が納める会費又は負担金について定める。		第1条 この規則は、一般社団法人佐久産業支援センター（以下「本センター」という。）の定款第9条に基づき、会員が納める会費又は負担金について定める。		負担金については、「定款第9条2項」に記載有るため削除
(会員種別) 第2条 本センターの定款第7条で定める会員種別と定義を次の表に示す。				
会員種別	定 義	会員種別	定 義	
設立会員	本センターの設立時社員 佐久市、佐久商工会議所、白田町商工会、佐久市望月商工会、浅科商工会、佐久市工場協会			
一般会員	本センターの社員 佐久市内の法人・個人・団体で、本法人の目的に賛同して会費を納めたもの 例 佐久市内の製造業・サービス業・金融業等の企業・事業所・個人事業者			
特別会員	本センターの社員 一般会員のうち、本法人の事業に積極的に協力又は貢献するため、さらに資金的な協力ができるもの			
パートナー会員	佐久市外の法人・個人・団体で、本法人の目的に賛同し資金的な協力ができるもの			
支援会員	佐久市内外の法人・個人・団体で、本センターの目的に賛同するもの 例 長野県・他の市町村、学術機関、医療介護機関、他の産業支援機関、学識経験者			
(会費又は負担金) 第3条 設立会員、一般会員、特別会員、パートナー会員、支援会員の会費又は負担金を次のとおりとする。		第3条 設立会員、一般会員、特別会員、パートナー会員、支援会員の会費又は負担金を次のとおりとする。		設立会員は、「定款」にて一定額の負担金拠出をしているので削除
会員種別	会費又は負担金（年間）	会員種別	会費又は負担金（年間）	
設立会員	佐久市、佐久商工会議所、白田町商工会、佐久市望月商工会、浅科商工会、佐久市工場協会 1000万円、220万円、10万円、10万円、5万円、10万円	設立会員	佐久市、佐久商工会議所、白田町商工会、佐久市望月商工会、浅科商工会、佐久市工場協会 <del>1000万円、220万円、10万円、10万円、5万円、10万円</del>	削除
一般会員（法人・団体会員）	2万円	一般会員（法人・団体・個人会員）	3万円	金額変更
一般会員（個人会員）	5千円			
特別会員	2万円+10万円×口数（1口以上）	特別会員	12万円	一定金額化
パートナー会員	2万円×口数（1口以上）	パートナー会員（法人・団体・個人）	6万円	金額変更
〃（個人会員）	5千円×口数（1口以上）			
支援会員	なし	支援会員	なし	

現 行	変更後	変更理由
(設立会員の負担金の納入) 第4条 設立会員は、本センターの請求に基づき、指定する期日までに負担金を納入しなければならない。		
(その他の会員の会費の納入) 第5条 一般会員、特別会員及びパートナー会員は、本センターの請求に基づき、指定する期日までに会費を納入しなければならない。		
	(適用の時期) 第6条 会員加入の時期は、以下を基準とする。 1. 加入時期が4月～12月末日迄の場合は、年額とする。 2. 加入危機が1月～3月末日迄の場合は、無料とする。	新規追加
(改 廃) 第6条 この規則の改廃は、社員総会の決議を経て行う。  附 則 この規則は、平成30年6月1日より施行する。	(改 廃) 第7条 この規則の改廃は、社員総会の決議を経て行う。  この規則は、平成30年6月1日より施行する。 この規則は、令和9年4月1日より修正施行する。	条文繰下げ  新規追加

制定 2018年(平成30年)6月1日	制定 (Ver:001)
改定 2022年(令和4年)7月1日	改定 (Ver:002)
改定 2026年(令和8年)7月13日	改定 (Ver:003)